

フィールド5 教育文化

次に、フィールド5 教育文化について、申し上げます。

まず、**学習活動の充実**についてでございます。

生涯学習機会の内容充実につきましては、生涯学習のまちづくりの推進を図るため、大学、高専等の高等教育機関と連携し、公民館、生涯学習センター等の学習プログラムの充実を図ってまいります。

生涯学習関連施設・機能の充実につきましては、口屋跡記念公民館及び多喜浜公民館の耐震補強工事・大規模改造工事、大生院公民館体育館の耐震補強工事を行ってまいります。また、新居浜小学校、浮島小学校、泉川小学校の運動場夜間照明設備及び角野小学校、中萩中学校、西中学校の防球ネットを更新いたします。

図書館機能の充実につきましては、市民の自主性、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会の提供、移動図書館の運営、ブックスタート実施事業、学校図書館支援推進事業等により他の関係機関とも連携しながら利用促進を図ってまいります。

次に、**地域づくりの推進**についてでございます。

地域課題を解決する住民活動の推進につきましては、公民館において、今後も地域住民の主体性を尊重した活動を推進するとともに、各校区の地域課題の実態を踏まえ、解決に向けて、地域教育力向上プロジェクト推進事業及び社会教育活性化支援プログラムを実施し、社会・地域の要請に応える、役に立つ社会教育事業を推進してまいります。

地域を担う人材の育成につきましては、今後の公民館活動、地域づくりの中核となって活動する人材の育成のための地域での学習機会の充実に取り組んでまいります。

郷土愛を育むための活動の推進につきましては、多喜浜塩田等の地域資源を学ぶ学習機会を提供するほか、子ども達に様々な体験活動を提供することも夢未来事業を推進するとともに、郷土愛を育むことを目的に、子ども写生大会を実施いたします。

次に、**家庭、地域の教育力の向上**についてでございます。

学社融合の推進につきましては、学校支援地域本部事業の定着を図り、地域で子どもたちを育てるとともに、子ども見守り隊の一層の活動充実を図ってまいります。また、新たに、放課後の小学生を対象に、市内3地区で、教員OB

を活用した学力向上学習支援事業を実施いたします。

青少年健全育成の推進につきましては、放課後子どもプランの趣旨を踏まえ、子どもの居場所づくりのために放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携を強化し、地域ぐるみで子ども達の健全な育成に取り組む体制づくりに努めてまいります。

次に、学校教育の充実についてでございます。

地域に開かれた特色ある学校づくりにつきましては、学校へ行こう日(デイ)、教育懇談会、持続発展教育(E S D)支援事業、にいほまスクールエコ運動等を実施し、地域と学校とが一体感を持って、地域の方々が魅力を感じる学校づくりに努めてまいります。

社会変化に対応した多様な教育の推進につきましては、児童生徒の基礎的な学力の向上と定着を図るため、標準学力検査を実施し、客観的な学力の把握・検証を行い、指導方法の改善に役立ててまいります。

また、地域との連携・協力を図りながら、全ての小中学校で防災教育を推進するとともに、キャリア教育の一貫として、中学2年生を対象に職場体験学習の実施についても引き続き取り組んでまいります。

さらに、別子銅山の近代化産業遺産について、体験活動を通して地域の発展に尽くした先人の功績を学ぶことにより、地域社会に対する誇りと愛情を育てるため、ふるさと学習に取り組んでまいります。

児童・生徒の健全育成につきましては、不登校、問題行動等の未然防止と早期対応のために、あすなる教室での活動のほか、スクールソーシャルワーカーを配置し、関係機関との連携を深めるとともに、スクールカウンセラー、ハートなんでも相談員の拡充を図り、相談活動の充実にも努めてまいります。

また、学級生活の満足度や意欲についてのアンケート(Q-U)を小学校低学年に拡充し、いじめや不登校などの問題行動等の未然防止と学級経営改善に役立ててまいります。

教育施設・教育環境の整備・充実につきましては、屋内運動場等の天井等の非構造部材の耐震化を図るとともに、泉川小学校南棟校舎の大規模改修工事に向けた設計、大生院小学校プール改築の設計を実施いたします。

幼児教育の推進につきましては、幼稚園の園児保護者の経済的負担の軽減を図るため、私立幼稚園就園奨励事業を充実してまいります。

次に、特別支援教育の充実についてでございます。

早期からの教育相談・支援の充実につきましては、こども発達支援センターを特別支援教育、発達支援の中核的機関とし、個別相談、幼稚園・保育園・小中学校などへの巡回相談、就学相談など地域における総合相談支援体制を充実させてまいります。また、子ども一人一人の教育ニーズに対応した個別の支援計画の作成、効果的な活用により、関係機関との連携を強化しながら、生涯にわたる一貫した支援を行ってまいります。

特別支援教育の充実・体制の整備につきましては、肢体不自由などの障がいのある幼児児童生徒が、就園・就学するにあたり、安全の確保など学校生活に支障をきたさないように、特別支援学級指導員、学校生活介助員を適正に配置して受入体制の環境整備を図るとともに、支援の必要な児童の学習支援や学級運営の安定化を図るために、小学校に学校支援員を派遣してまいります。

地域生活における自立に向けた支援体制の整備につきましては、新居浜特別支援学校やしげのぶ特別支援学校等のセンター的機能を活用するとともに、就労支援を視野に入れた関係機関との連携に努めてまいります。

次に、芸術文化の振興についてでございます。

芸術文化活動の推進につきましては、プロの芸術家による学校出前コンサートを行うとともに、地域の演奏家を学校などに派遣し、芸術文化を体験できる諸行事を開催いたします。また、市民団体が実施する芸術文化事業に助成することにより地域の芸術文化の向上を図ってまいります。

芸術文化施設の整備・充実につきましては、平成27年度のオープンを目指し、総合文化施設の建設を進めてまいります。また、オープン後の総合文化施設の運営体制や実施事業計画などにつきましては、本市出身の劇作家・鴻上尚史氏をはじめとするスーパーアドバイザーやテクニカルアドバイザーの指導・助言をいただきながら、市民の皆様方で組織する建設委員会とも協議を重ね、決定してまいります。

また、市民文化センターの耐震補強工事及び大ホール空調設備の改修など必要な施設整備を実施し、利用者が安全・快適に利用できる環境を整備してまいります。

次に、スポーツの振興と競技力の向上についてでございます。

社会体育の推進につきましては、健康増進と地域の連帯感の醸成、子ども達の健全育成を図るため、地域スポーツ育成事業に取り組むとともに軽スポーツを主体とした、誰でも参加できる市民体育祭ふれあいスポーツの部を充実させ

てまいります。

競技スポーツの振興につきましては、平成29年度に愛媛県で開催される第72回国民体育大会に向けて、新たに、国体推進室を設置するとともに、特に主力選手となる中学生・高校生世代の選手の育成を図ってまいります。

施設環境の整備につきましては、愛媛国体に向け、市営野球場の改修やマリパーク新居浜のセーリング用艇庫の建設等施設整備を進めてまいります。

次に、近代化産業遺産の保存・活用の充実についてでございます。

別子銅山の近代化に携わった人々に学び、次世代へ伝承・発信の促進につきましては、広瀬幸平没後百年という年にあたり、広瀬歴史記念館において特別企画展を開催するほか、星越町の元社宅でのパネル展開催などを通して、別子銅山の歴史的意義を広く紹介いたします。

別子銅山近代化産業遺産の保存・整備の推進につきましては、重要文化財旧広瀬家住宅のPRと保存活用に努めるとともに、端出場・東平にある近代化産業遺産については、近い将来に文化財候補となるよう文化庁及び所有者である住友企業との協議を進めてまいります。

また、本市へ寄附された自彊舎跡地には、記念碑を設置すると共に、鷲尾勘解治及び自彊舎の功績などを記した説明板を整備いたします。